

～ 環境に優しい土幌町を目指して ～

最近、SDGs(エス・ディー・ジー・ズ「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」)という言葉が各メディアで目にする機会が多くなってきたのではないのでしょうか。環境ニュースでも、SDGs について昨年3月より紹介してきました。今回は、1年間のまとめとして、これまでの内容を簡単におさらいしたいと思います！

“SDGs” とは？

- ・2015年に「国連持続可能な開発サミット」で決められた、**国際社会共通の目標**
- ・誰ひとり取り残さないことを目指し、**先進国と途上国が一丸となって達成すべき目標**
- ・「**17のゴール(目標)**」で構成される



2020年6月に発表されたSDGs達成度の世界ランキング(Sustainable Development Report 2020)では、日本は166カ国中17位であり、アジア諸国の中では最も高いランクである一方、2017年(11位)以降、少しずつ順位を落としています。

日本において、取組の強化が必要な目標として、ジェンダー平等(目標5)・不平等をなくす(目標10)・気候変動対策(目標13)・海の豊かさ(目標14)などが指摘されています。家事を平等に分担する、電気をこまめに消す、レジ袋やプラスチック製品を使わないなど、出来ることから意識して取り組んでみましょう！

他の目標についても、「SDGs達成のために何をしたら・・・？」と思った方は、広報しほろ(2020年5・7・9月号)に掲載されている環境ニュースでも目標ごとの身近な取組例を紹介しておりますので、ご参考にどうぞ！

次回からは、土幌町におけるSDGs達成に関連する取組を紹介していきます。